

「桑折店」と「アウトドア施設」

いちい、造成工事起工

いちい（本社・福島市）が桑折町の福島蚕糸跡地に整備するスー

パー「いちい桑折店」とアウトドア施設の造成工事起工式は二十一日、現地で行われた。



工事の安全を願いくわ入れする伊藤社長

同社によるアウトドア施設の整備は県内初。

関係者ら約四十人が出席した。高橋宣博町長、伊藤信弘いちい社長らがくわ入れし、玉串をささげて工事の安全を祈った。伊藤社長は「町民に役立つ施設の整備、運営に努める」と決意を述べた。

スーパーとアウトドア施設は二〇二三（令和五）年秋のオープンを目指す。施設の敷地面積は約二・二畝。ス



パーには農産物直売所や公共スペースを設ける。アウトドア施設は寝床を備えるグランピングエリアとオートキャンプ場、フリーサイトスペースに分かれる。

敷地内には松葉福祉会（福島市）が認定子ども園の開設を計画しており、二〇二四年四月に開園する予定。